



イマジン ロータリー

週報

会 長 鈴木 英 人
副 会 長 菱 木 智 仁
幹 事 熱 田 文 彦
広報・公共イメージ
向上委員長 熱 田 寛 明

創 立 昭和 37 年（1962）1 月 13 日
平成 29 年（2017）韓国富平 RC との姉妹クラブ締結
例会日 毎週火曜日 12：30～13：30
例会場 千葉興業銀行八日市場支店（2 階）
事務局 千葉県匝瑳市八日市場イ 2571
TEL 090-3240-6397（幹事）
FAX 050-3033-4137（事務局）
<http://yokaichiba-rc.jp/>



R. I 会長 ジェニファー・E・ジョーンズ
（ウインザー・ローズランド RC、カナダ）
第 2790 地区ガバナー 小倉 純夫（松戸 RC）
第 8 グループガバナー補佐 信太 秀紀（銚子 RC）

No. 2888

第 23 回例会

令和 5 年 1 月 17 日（火）

千葉興業銀行八日市場支店 2 階例会場

例会プログラム

- 点 鐘 鈴木 英人会長
- 国 歌 「君が代」 斉唱
- ローターソング 「奉仕の理想」 斉唱
- 会長挨拶 鈴木 英人会長
- 幹事報告 大久保要治副幹事
- 委員会報告
- 卓 話 匝瑳市長 宮内 康幸様
- ニコニコ報告
- 出席状況報告
- 点 鐘 鈴木 英人会長

会長挨拶・・・鈴木 英人会長



皆さんこんにちは。出席ご苦労さまです。
先週は初詣として西光寺さんへお参りをさせていただき、菱木副会長には大変お世話になりました。その時いただいた「十善戒」を車に置いて時々読むのですが、中々難しいです。一日を通して一つもできない日もありました。どれだけ我が強いのかと日々反省しております。私にとって貴重な資料をいただき、本当にありがとうございました。

さて、本日は匝瑳市第三代市長の宮内康幸様をお迎えして卓話をいただきます。会議詰めの大変お忙しい中お越しいただきありがとうございます。SNS 等を拝見しますと、市内の各小学校の校門に自ら立って「朝の挨拶」をする姿がありました。どういった心境から始めたのか、市長になり早いものでもうじき 1 年になりますが、心境の変化などお聞きしたいこともたくさんありますが、本日の卓話、楽しみにしております。

本日のお客様



匝瑳市長 宮内 康幸様

オブザーバー

銚子商工信用組合千漉支店 支店長 石毛 卓様

当クラブでも地域の発展や街づくりに少しでも役になろうと考えております。来月にはそのヒントを求め「鹿島アントラーズ株式会社」に訪問して参ります。フレンドリータウンの受付は終わってしまったようですが、何かヒントがあるかもしれません。宮内市長におかれましては是非ご参加していただきたいと思っております。来週の卓話はJリーグのメインスポンサーでもあります、明治安田生命様をお迎えしての卓話となっております。鹿島アントラーズとの関り方や、鹿島アントラーズの歴史などをお話いただきますので楽しみにしていただけたいと思います。なお、鹿島アントラーズの歴史については今日、オブザーバーとしてお越しいただいております、銚子商工信用組合干潟支店、支店長の石毛様に担当をしていただきますので宜しくお願い致します。

最後になりますが、2月14日に卓話予定の認定NPO法人 テラ・ルネッサンス創始者の鬼丸様の講演のチラシを配布させていただきました。今年度もテラ・ルネッサンスへの寄付をさせていただこうと思っておりますので、その辺も踏まえてご都合の合う方はぜひご参加いただければと思います。以上会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告・・・熱田 文彦幹事



1. 例会場及び時間の変更

*** 銚子ロータリークラブ**

1月25日(水)は夜間移動例会のため点鐘18:00、場所は犬吠埼ホテルとなります。

*** 銚子東ロータリークラブ**

1月24日(火)は25日(水)の銚子ロータリークラブとの合同例会に振替のため休会となります。

2. 会報受領クラブ名

*本日はございません。

3. 週報礼状

*本日はございません。

4. その他

◇配布物・・・ロータリーの友1月号
ガバナー月信1月号

◇本日希望の風をまわしております。皆様のご協力をお願いいたします。

◇千葉興業銀行様より千葉興業銀行70周年史をいただきましたので皆様のお手元にお配りしております。



◇本日例会終了後、理事会がございます。役員・理事の方は宜しくお願い致します。

委員会報告

◇ゴルフ同好会よりゴルフコンペの案内がございました。

オブザーバー 石毛 卓様より一言ご挨拶をいただきました。



皆様あらためましてこんにちは。銚子商工信用組合 干潟支店の石毛と申します。干潟支店は匝瑳市椿にございます。私はかなりのアントラーズファンで、八日市場ロータリークラブさんでアントラーズの視察をされるという事で何かお手伝いできればということで来週卓話をさせていただくことになりました。今日はどのような雰囲気かを味わってくださいという事でお声がけいただき来させていただきます。来週の卓話もさせていただきますので引き続き皆様宜しくお願い致します。

卓 話

匝瑳市長 宮内 康幸様

卓話テーマ

「未来へ夢と希望を持てるまちづくり」



皆様、明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族揃って輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

この度は、八日市場ロータリークラブ例会のお席にお声がけをいただきまして、誠にありがとうございます。また、このような機会をいただきましたことを光榮に思っております。本席は、昨年5月10日（火）にお邪魔して以来となります。

昨年を振り返ってみますと、昨年は、新型コロナウイルス感染症の第6・7波などの影響により、制限のある生活が続く中、市民や事業者の皆様には、感染防止対策にご協力いただき心より感謝申し上げます。

私は、昨年の2月に、皆様の力強いご支援を賜り、市政の重責を担わせていただき、市長就任以来、間もなく1年が経過しようとしています。新春に当たり、皆様からの信頼と期待に応えるべく、市政に懸ける熱い思いを新たにしているところであります。この間、市では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策とともに、地方創生臨時給付金を活用した、クーポン券の発行や子育て世代を対象とした給付金、また農林漁業者や中小企業者への物価高騰対策を含めた市独自支援対策を実施し、市民生活や地域経済への支援に取り組んでまいりました。また、多くの市民や関係団体の皆様のご協力を賜り、私が市民の皆様にお約束した「6つのまちづくりビジョン」と「7つの重点施策」の実現に向け、「匝瑳市に住んで良かった」と思えるまちづくりを推進してきたところであります。

さて、本日、お話をさせていただく内容であります、「未来へ夢と希望を持てるまちづくり」につきましては、6つのビジョンの中のひとつであり、夢と希望のもてる地域のイメージを構築し、地域課題である人口減・流出を抑え、今いる人たちが匝瑳市に居続けるためにも、重要なビジョンと考えています。

配布いたしました資料をご覧ください。

本日は主に、4つの項目についてお話を進めてまいりたいと思っています。最初に、成田空港機能強化、銚子連絡道路延伸による産業用地の整備です。成田空港機能強化については、現在、年間発着容量を現状の30万回から50万回まで拡大することができるC滑走路の新設、及びB滑走路の延伸等を進めており、令和10年度末の工事完成を目指しております。これにより、旅客数や貨物取扱量、空港内従業員数の大幅な増大が見込まれ、周辺地域においては、雇用の創出、観光客の増加、企業進出等の効果が期待されます。



本市においても、成田空港を活用した地域の活性化を推進してまいります。特に産業用地の整備やシティ・プロモーションの取り組み、雇用の創出等に活用したいと考えております。また、本市の場合は、空港の近くに位置しながらも、航空機騒音が少ないことから、利便性と快適さを両立できることを強みとして、移住・定住や観光誘致の促進などが図られるものと考えております。今後も、成田国際空港株式会社に対する直接的な働きかけや、市町村や民間経済団体とともに加盟する「成田空港活用協議会」の活動を通じて、成田空港の動向等を把握し、連携強化を図ってまいります。

次に、銚子連絡道路の延伸については、皆様ご存じの通り、現在令和5年度の開通に向けて、横芝光インターチェンジから匝瑳市間の約5キロメートルの整備が進められております。開通により、移動の利便性が向上し、首都圏をはじめとする各地域との交流連携や、物流のさらなる促進が

期待できます。この機会を活かすため、現在本誌では、銚子連絡道路のインターチェンジ予定地周辺における地域の活性化につながる産業立地について検討することを目的に、匝瑳市産業立地検討会議を設置いたしました。令和4年度については、銚子連絡道路インターチェンジ予定地周辺における産業用地に適した候補地抽出のための調査及び検討を行っているところでございます。

また、本市の主要産業である農業の振興も同時に図れるよう、茨城県常総市の常総インターチェンジ付近のアグリサイエンスバレー構想を一つの参考とし、視察や意見交換を行っているところで。産業立地においては、農業振興地域の調整などの課題もございますが、地域の活性化のため、スピード感を持って進めてまいります。



次に、2つ目の項目である、SDGsの推進。自然エネルギーを活かした脱炭素先行地域の実現についてです。SDGsの推進については、地域の課題解決や活性化に直結することから、本市の各種計画にSDGsの考え方を位置づけるとともに、各施策への取り組みを通じて、各種団体等と連携しながら、SDGsの達成と持続可能なまちづくりを推進します。さらに、職員のSDGsに関する知識と意識の向上を図るとともに、市民・事業者等への普及浸透を図るため、セミナー、イベント等を開催します。また、SDGsを推進している市民や企業、団体等との連携・協働を強化します。

自然エネルギーを活かした脱炭素先行地域の実現については、わが国では、度重なる異常気象や気候変動の原因の一つとなっている温室効果ガスの排出量を削減するため、2050年のカーボンニュートラルの実現を表明しており、2030年度には、2013年度比46%の温室効果ガスの削減を目標としているところです。本市においても、令和3年12月にゼロカーボンシティ宣言を行い、カーボンニュートラルを目指すことを公表いたしました。今後は、市の総合計画にゼロカーボン位置づけるとともに、市の施策全般の見直しを行ってまいります。

次に、3つ目の「自然や伝統文化・歴史遺産を活かした賑わうまちに」についてです。匝瑳市にはポテンシャルを秘めた地域資源があります。ざっと申し上げても、飯高壇林跡・八重垣神社祇園祭・九十九里浜・植木・巨樹・古木・地域の神社仏閣、中世の城郭遺構などがあります。しかし、「そうした魅力を十分に活用しているか」といえば、けっして充分ではなく、もっと活用できるのではと考えています。



飯高壇林 飯高寺（匝瑳市HPより）

そこで、本市の自然、伝統文化、文化財、イベントなどのあらゆる魅力や要素を地域資源と捉え、さらなる磨きをかけて有効活用を図ることで、匝瑳の魅力を再構築していきたいと考えております。

最後に「地域のイメージを高めるシティ・プロモーションの強化」についてです。先ほどもお話ししました通り、匝瑳市には良いところ、ポテンシャルを秘めた魅力や地域資源がたくさんありますが、これまではその良さを上手く伝えられない、情報発信力が弱く、十分に魅力を伝えきれていないという状況がありました。この弱点ともいえる情報発信力をシティ・プロモーション活動の強化によって、強みに変えていきたいと考えております。そもそもシティ・プロモーションとはどういったものなのか、簡単にお話をさせていただきます。

シティ・プロモーションは企業や自治体が、地域の資源や魅力について積極的に情報発信を行うことで、体內的、つまり、住民に郷土愛（シビックプライド）を醸成してもらうことと、対外的に「知ってもらって」「来てもらって」最終的には「住んでもらう」ことを同時に推進し、関係人口や移住・定住の促進、観光客の増加が挙げられ、これらが相乗効果を発揮し、匝瑳市が賑わうことを目的としています。

さて、このような重要なシティ・プロモーションを強化するために、昨年度は本市の魅力、良いところについて、職員に対しアンケートを行う

とともに、若手職員によるプロジェクトチームにおいて、地域資源の棚卸・リストアップを行いました。また、今年度に入りシティ・プロモーション活動を推進するための「匠瑛市シティ・プロモーション方針」を取りまとめたところです。この方針に基づき、様々な取り組みを通じて、翻字も情報流出量を増やし、知名度を高めていきたいと考えております。さて、方針に基づく取り組みの一つとして、現在、本市の魅力を紹介するための映像作成を行っております。年度内には完成し、公開する予定です。実は現在も「匠瑛を歩く」というプロモーションビデオを作成し、配信しているところがございます。



(YouTube より)

このプロモーションビデオは、観光誘客を目的として作成されたもので、本市の観光資源を紹介するプロモーションビデオです。匠瑛市を知っていただくため、プロモーションビデオは、観光資源だけではなく、匠瑛市の魅力的な日常を紹介する必要があります。他の自治体のPR動画も参考にしながら、鋭意作成していきます。

次に、移住・定住パンフレットの作成についてお話をさせていただきます。シティ・プロモーションの目的には、移住定住人口を増やすことがあります。移住定住人口が増えることによって、経済循環が生まれるほか、住民との交流による、地域活性化効果があるといわれております。移住定住パンフレットにつきましても、先ほどのプロモーションビデオと同様に年度内を目途に作成予定でございます。

本市の概要、移住支援策、先輩移住者の声など、移住者が欲しい情報を盛り込んだものを作成させていただき、市外施設に置いたり、イベントで配布したりと有効活用してまいります。

次に、地域おこし協力隊制度について、お話をさせていただきます。地域おこし協力隊は、都市部からの人材を誘致して、地域課題の解決や活性化に携わってもらう国の制度です。匠瑛市では、今年度11月から地域おこし協力隊制度の活用を

始めました。本市初の地域おこし協力隊の隊員となったのが、広報そうさ12月号にてお知らせをした、長尾将徳（ながおまさのり）さんです。長尾さんは、もともと東京都新宿区の生まれで、都内を中心に活動されていましたが、地域おこし協力隊としての採用をきっかけに本市に移住し、現在は、本市のグルメ情報やイベント情報の発信、また地域活動への参加を通じて本市のシティ・プロモーション活動にご協力いただいております。長尾さんの地域おこし協力隊としての活動は、広報そうさや各種SNSを活用して情報発信を行っておりますので、皆様もぜひフォローしていただければと思います。また、新たな取り組みとして地域おこし協力の公式LINEを開設しております。



(広報そうさ12月号より)

次に、トップセールスの強化についてお話をさせていただきます。トップセールスとは、経営者や首長が自ら営業マンとなって、商品やサービスを売り込むことであります。本市の例でいえば、私自身がイベントなどに参加し、本市を売り込むことです。組織のトップが自ら売り込むことで、相手方を感じる信頼性や説得力が増すことにつながるため有効な手法といわれています。私自身、トップセールスに力を入れて取り組んでおり、各種イベントに直接赴いて、売り込みを行っているところであります。直近では、アクアラインマラソンのハーフマラソンにも参加してまいりました。また、各種SNSで自ら本市の情報発信を行っているところであります。皆様方もぜひフォローしていただければと思います。

次に、パブリシティの活用についてお話をさせていただきます。パブリシティとは、製品やサービス、企画などに関する情報について、プレスリリースなどを通じてメディアに提供し、報道されるように働きかける広報活動であります。

有料の広告と異なり、情報のコントロール主体は媒体側となるため、公平かつ平等な記事として信頼性は高くなります。有効な広報手段で、なおかつ無料で行える活動であります。自治体の中

でプレスリリースの存在、意義、やり方などが浸透しておらず、有効活用できていないことがわかりました。そのため、職員向けの「マニュアル」プレスリリースのすすめを作成し、意義ややり方を浸透させていくことを現在行っているところです。

さて、本市のシティ・プロモーションに関して色々お話をさせていただきましたが、シティ・プロモーションとは、地域の資源・魅力の情報を発信して、住民の郷土愛シビックプライドを高めながら関係人口や定住人口を増やすための活動であります。

本誌の現在の主要な取り組みといたしましては、**・魅力を紹介する映像（PV）の作成・移住、定住パンフレットの作成・地域おこし協力隊の活用・トップセールスの強化・パブリシティの活用**などがあります。

また、最後になりますが、シティ・プロモーション活動のみならず、今後の本市の地域活性化には、自治体単体ではなく、民間事業者様を含めた外部団体との連携が必要なものであると感じております。

以上で「未来へ夢と希望を持てるまちづくり」についてのお話を終了させていただきます。皆様には、今後とも、市政へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。私の講話を結ばさせていただきます。ご清聴、感謝いたします。ありがとうございました。

謝 辞・・・鈴木 英人会長



本日は大変お忙しい中、ありがとうございました。卓話を通じて様々なことにチャレンジしているんだなという事を感じました。まっすぐ、誠実にこれからも頑張っていたきたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

ニコニコボックス報告・・・大久保要治 親睦委員

- ◇鶴野 航三君 明けましておめでとうございます
- ◇井上 峰夫君 宮内市長をお迎えして結婚祝をいただいて奥様誕生祝をいただいて
- ◇片岡 正勝君 入会記念をいただいて
- ◇大塚 榮一君 宮内市長卓話ありがとうございます市長2年目頑張ってください誕生祝をいただいて
- ◇江波戸正雄君 本年も宜しくお祈りします
- ◇伊藤 達裕君 宮内市長卓話ありがとうございます
- ◇小川不二夫君 宮内市長卓話ありがとうございます今年も宜しくお祈りします
- ◇林 映江君 宮内市長卓話ありがとうございます
- ◇宇之沢文夫君 宮内市長卓話ありがとうございます今年も宜しくお祈りします
- ◇鈴木 英人君 宮内市長をお迎えして
- ◇川口 京子君 出席ご苦労さまです
- ◇菱木 智仁君 宮内市長をお迎えして
- ◇鶴澤 宜広君 今年も宜しくお祈りします
- ◇梅原 佐一君 宮内市長卓話ありがとうございます
- ◇鈴木 淳一君 宮内市長卓話ありがとうございます
- ◇熱田 寛明君 誕生祝をいただいて
- ◇伊藤 眞帆君 誕生祝をいただいて
- ◇齋田 忠君 千葉興業銀行70年史を配布させていただきました

23,000円
累計 422,500円

出席状況報告・・・齋田 忠出席委員

項目	会員総数	出席数	出席率%
本日 1/17	37名	24名	68.6%
前回 1/10	37名	18名	54.5%

◎出席免除者数 5名

○点 鐘 鈴木 英人会長

🌸 本日のお弁当 🌸 「港屋」

理事会報告

第10回理事会次第

日時 2023年1月17日(火) 午後13:30～ 会場：千葉興業銀行八日市場支店2階例会場
進行幹事 熱田 文彦

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出 定足数の確認 9/11
4. 報告事項 ・ 鵜澤仁智会員退会の件
5. 議題

1号議案 クリスマス会及び新年会決算報告 → 承認

2号議案 令和5年2月例会予定 → 承認

第25回 2月7日(火) 通常例会
卓話者 地区財団資金・寄付推進委員会
委員長 堀内正人様(木更津東)
※例会終了後、理事会

第26回 2月14日(火) 通常例会
卓話者 認定NPO法人テラ・ルネッサンス
創始者 鬼丸昌也様

第27回 2月21日(火) 通常例会
クラブ協議会(内容未定)

第28回 2月25日(土)
or 26日(日) 移動例会(職場訪問：サッカー観戦)
場所：鹿島サッカースタジアム

2月28日(火) 振替休会(サッカー観戦の振替のため休会)

3号議案 職場訪問(サッカー観戦)予算案 → 計画を進めて行く

6. その他

- ①旅行について → 6月の第1週、または2週目で調整(1泊2日予定)
- ②クラブ協議会の内容について → 中長期戦略委員会をその前に開催し内容を決める
- ③令和5年3月の予定
3月7日(火)通常例会(卓話者未定) 3月12日(日)IM(14日は振替休会)
3月21日(火)休会(春分の日) 3月28日(火)通常例会(100%例会)
- ④100%例会について(内容など) → 詳細についてはこれから決定していく



花と歴史のふるさと 匝瑳市



国際ROTARY 第2790地区 第8グループ
 八日市場ロータリークラブ